

年会費値上げのお知らせ

会員各位におかれましては、日頃から学会の諸活動と運営にご支援とご協力をいただき感謝申し上げます。

本学会は、昭和 53 年に「日本骨折研究会」として設立以来、学術総会の開催、機関誌「骨折」の刊行、会員向けの教育事業およびホームページ開設、外保連などの活動に取り組んできましたが、これらの諸活動の充実および会員数の増加に伴って、財政需要が大きくなってまいりました。この間、経費節減に努める一方で、ホームページバナー広告、学会誌電子ジャーナル化による著作権料など事業収入の確保や、会費の収納率の向上対策にも努め一定の成果をあげてはおりますが、収入は財政需要を満たすまでには至っていません(平成 24 年度収入は約 4 千 40 万円、支出は約 4 千 150 万円で約 110 万円の赤字)。

数年来、このような財源不足が慢性的に続いており、これに何らかの対策をとらなければ、今後も同様の状態が継続することが予想されます。これまで、財源不足に対しては過去の積立金の取り崩しなど臨時的な資金でのいでまいりましたが、これも限界にきております。

平成 24 年度総会では、本学会がより一層公益性の強い一般社団法人に移行することが承認され、近日中に法人化したします。新しい定款に基づき、活動するためには、事務局機能の拡充を核とする管理運営体制の整備が不可欠です。さらに、学会が今後諸活動をさらに充実、発展させるために、財政基盤の確立が喫緊の課題となっております。そこで、平成 25 年 6 月 27 日開催されました理事会および評議員会に、さらに翌 28 日開催の総会に下記のような理由で会費値上げを提案し、承認されたところです。

会費値上げ理由:

1. 学会法人化のための財務基盤強化
2. 学会収益事業(学術集会、研修会、広告料など)に対する課税対応
3. 学会誌「骨折」の論文数増加による学会誌作成費用増加
4. 電子投稿、電子査読システムのバージョンアップのためのシステム改築費用
5. ガイドライン改訂の為の費用負担
6. 学会会員管理システム構築費

会員各位には、負担増となりますが、学会が諸活動をさらに充実させ、会員や社会に対する一層の貢献ができるよう、今回の会費値上げにご理解をいただくとともに、ご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。なお、新会費による会費の納付につきましては、別途ご案内いたします。

記

1. 会費
 - 正会員
新年会費 15,000 円(現行 10,000 円)
 - 準会員
新年会費 7,500 円(現行 5,000 円)
2. 実施時期
平成 26 年度会費(平成 26 年 5 月 1 日)から。